

第3回 ISAC 国際ジュニア音楽コンクール

THE 3RD ISAC INTERNATIONAL JUNIOR MUSIC COMPETITION

動画 URL ひとつで、世界へ。

対象 3-17 歳	参加料 通常 ¥5,000	提出 演奏動画 URL
--------------	------------------	----------------

APPLICATION DEADLINE

2027 年 1 月 31 日 23:59 GMT

日本時間：2027 年 2 月 1 日 8:59

主催 株式会社伊勢志摩アート・カンパニー

ENTRY GUIDE

応募要項

IMPORTANT

本要項は第3回（2027年開催）に適用します。全ての応募について、保護者または法定代理人による事前の応募同意、本要項第9項に定める結果情報の公表への同意、および申込者による本要項への同意が必要です。指導者が手続を代行する場合は、保護者または法定代理人の事前の依頼を得なければなりません。

応募対象	国籍・居住地を問わず、申込時点で満3歳以上17歳以下
演奏	全楽器・声楽／自由曲1曲／30秒以上10分以内
提出方法	YouTube、Youku、Vimeo等の動画サービス上の、再生可能な演奏動画URL
参加料	通常5,000円。締切前14日間は7,000円。講評は追加3,000円（1応募につき）
賞	全ての有効応募に金賞・銀賞・銅賞・奨励賞（Encouragement Prize）のいずれかが授与される

01 コンクールの趣旨

ISAC国際ジュニア音楽コンクールは、世界の若い音楽家が、居住地や移動の制約を越えて演奏を届けられる音楽コンクールです。演奏動画のファイル送付は不要で、応募フォームに動画URLを入力して参加します。

年齢、楽器、文化的背景の違いを尊重し、技術だけでなく、音楽性、表現、作品理解、年齢に応じた完成度を総合的に評価します。

02 応募資格・年齢カテゴリー

- **年齢:** 参加者は、申込フォームを送信する時点で満3歳以上17歳以下でなければなりません。フォームには、3から17までの整数で現在の満年齢を入力し、生年月日は入力しません。国籍および居住地は問いません。
- **対象:** 全ての楽器（民族楽器を含む）および声楽。ソロ、または伴奏付きソロを対象とします。
- **申込者:** 申込者とは、フォームの入力・送信・決済を行う保護者・法定代理人、または事前に依頼を受けた指導者をいいます。参加者とは、実際に演奏する演奏者を指します。

AGE 03 3歳部	AGE 04 4歳部	AGE 05 5歳部	AGE 06 6歳部	AGE 07 7歳部
AGE 08 8歳部	AGE 09 9歳部	AGE 10 10歳部	AGE 11 11歳部	AGE 12 12歳部
AGE 13 13歳部	AGE 14 14歳部	AGE 15 15歳部	AGE 16 16歳部	AGE 17 17歳部

AGE CATEGORY

主催者は、申込フォーム送信時に入力された参加者の現在の満年齢から年齢カテゴリーを決定します。3歳部から17歳部まで1歳ごとに区分し、楽器・声種による追加区分は設けません。現在の満年齢だけを入力し、生年月日の入力やカテゴリーの選択は行いません。

03 応募期間・参加料・応募方法

OFFICIAL DEADLINE

応募締切は2027年1月31日23:59（グリニッジ標準時／GMT）です。日本時間では2027年2月1日8:59に相当します。締切および料金区分の正式な基準時刻はGMTです。フォーム送信と決済の両方を、適用される料金期間内かつ最終締切までに完了してください。いずれかが通常期間の終了後となった場合は、締切前14日間の料金が適用されます。

料金区分	GMT	日本時間（JST）	参加料
通常	受付開始～2027/1/17 23:59	～2027/1/18 8:59	¥5,000
締切前14日間	2027/1/18 0:00～1/31 23:59	2027/1/18 9:00～2/1 8:59	¥7,000
講評オプション	応募時のみ	応募時のみ	+¥3,000

応募の3ステップ

- 1 RECORD** - 演奏開始から終了まで、30秒以上10分以内の演奏を中断せず、1本の動画として撮影します。
- 2 UPLOAD** - YouTube、Youku、Vimeo等の動画サービスへ、「公開」または「限定公開」でアップロードし、審査員が閲覧できるURLを用意します。
- 3 APPLY & PAY** - 公式応募フォームに必要事項と動画URLを入力し、参加料の決済を完了します。

応募・支払いに関する規則

- 応募単位:** 参加料は演奏1件ごとです。同一参加者が異なる作品で複数応募する場合、作品ごとにフォーム送信と参加料が必要です。
- 返金:** 申込完了後の参加料・講評料は、重複決済、主催者都合による中止、その他法令上返金が必要な場合を除き、返金しません。審査対象外または失格となった応募には講評を提供せず、参加料・講評料のいずれも返金しません。
- 登録情報:** 参加者の氏名（ローマ字）、現在の満年齢、曲名、演奏動画URL、申込者の区分・氏名・メールアドレス、および表彰状の郵送先住所（国・地域と郵便番号を含む）を正確に入力してください。表彰状送付先の国・地域に郵便番号制度がない場合は、郵便番号欄にN/Aと入力できます。結果通知、奨励賞PDF、講評、重要な連絡は、フォーム記入者のメールアドレスに送付します。郵送先には一時滞在先でなく、結果発表後も確実に受領できる住所を指定してください。
- 指導者による申込:** 指導者が申込手続を代行する場合は、保護者・法定代理人の事前の依頼が必要です。指導者賞への登録を希望する場合は、指導者欄への別途登録が必要です。
- 支払方法:** クレジットカードまたはPayPalのみ利用できます。銀行振込は受け付けません。
- 講評オプション:** 複数の審査員による講評を希望する場合は、応募時に1応募につき3,000円を追加で支払ってください。申込完了後の追加・取消しは原則としてできません。

04 演奏曲の規定

- 曲目:** 自由曲1曲。クラシック、現代作品、民族音楽その他のジャンルを問いません。
- 時間:** 演奏部分は30秒以上10分以内でなければなりません。10分を超える演奏は規定外となり、審査対象外とします。
- 抜粋:** 組曲・ソナタ等の1楽章、または作品の一部を演奏できます。
- 伴奏:** 無伴奏、実演伴奏、録音伴奏のいずれも可。伴奏者は審査対象ではありません。
- 楽譜:** 任意です。楽譜の使用によって加点・減点は行いません。

05 動画の撮影・アップロード規定

MINIMUM REQUIREMENTS

演奏者本人が実際に演奏している様子を確認できる画角、審査可能な音質、1回の連続した演奏、編集されていない動画、締切後も閲覧できる URL が必要です。プロ仕様の撮影機材は必要ありません。

撮影

- **1 テイク:** 演奏開始から終了までを連続して撮影してください。演奏中の映像・音声のカット、つなぎ合わせ、差し替え、速度変更、補正その他の編集は禁止します。演奏開始前と演奏終了後の部分を短く切り取ることは認めます。
- **画角:** 演奏者本人、使用楽器、および実際に演奏している様子を審査員が判別できるように撮影してください。楽器の特性上、全身または手指を常時映すことが難しい場合は、本人が実際に演奏していることを確認できる画角を選んでください。
- **音質:** 一般的なスマートフォン等で構いません。音量不足、過度な歪み、継続的な雑音などにより審査できない動画は無効となる場合があります。機材の価格や映像制作の華美さ自体は評価しません。
- **個人情報:** 動画内で参加者の氏名、年齢、住所、学校名その他の個人情報を表示または発声しないでください。
- **権利処理:** 作品、編曲、伴奏音源、撮影場所、伴奏者その他の第三者の権利・許諾は、保護者・法定代理人および申込者の責任で確認してください。

アップロードと URL

- **対応サービス:** YouTube、Youku、Vimeo 等の動画サービスの URL を受け付けます。
- **公開設定:** 「公開」または「限定公開」とし、審査員がログイン、パスワード、閲覧申請なしで再生できる状態にしてください。
- **有効期間:** 応募時から結果発表まで、動画を削除せず、URL と公開設定を変更しないでください。
- **制限等:** 動画サービス側の地域制限、年齢制限、著作権ブロック等により閲覧できない場合、審査対象外となることがあります。

審査では、動画を一般的な視聴方法で最初から最後まで一度だけ再生するとは限らず、必要な箇所を停止・巻き戻し、同じ箇所を複数回確認することができます。また、複数の審査員が同一ネットワークまたは複数の端末から視聴する場合があります。

動画サービスの仕様により、こうした再生が再生回数へ反映されない、反映が遅れる、または集計から除外されることがあります。そのため、表示された再生回数が増えていない、または少ないことは、審査が行われていないことを意味しません。

視聴完了は主催者の内部記録で管理し、再生回数のみを根拠とする審査状況の確認や再審査には応じません。

URL

締切後の URL 差し替えは原則として受け付けません。主催者から修正依頼があった場合のみ、指定された方法・期限に従ってください。

06 審査

- **審査員:** 主催者が選任する複数の音楽家・教育者等が、提出された演奏動画を審査します。
- **評価:** 技術、音楽性、表現、作品理解、演奏全体の構成、年齢に応じた完成度を、楽器・声種の特性を考慮して総合的に評価します。
- **録音環境:** 審査可能な最低水準を満たす限り、録音機材や撮影場所の品質を評価項目としません。
- **公平性:** 公平性を確保するため、審査員は、採点時に、参加者との間に師弟関係、親族関係その他の直接的・私的な関係がある場合、自ら主催者に申し出なければなりません。当該審査員は、その参加者の作品または演奏に関する採点、講評の作成および審査協議のいずれにも加わることはできません。
- **講評:** 講評を申し込んだ申込者には、複数の審査員によるコメントと助言をまとめた 1 通の講評書を、結果発表後 2 か月以内に、選択された提供言語でメールにて送付する予定です。講評は、審査結果の変更、質問への回答、追加説明、再審査または書き直しを行うものではありません。
- **最終決定:** 得点、審査員別評価、順位および選考理由は原則として開示せず、異議申立てには応じられません。

07 賞・表彰状

金賞・銀賞・銅賞を審査基準に基づいて決定します。これらの賞に選ばれなかった全ての有効応募には、奨励賞（Encouragement Prize）を授与します。各賞の人数や割合はあらかじめ固定しません。無効または失格となった応募には、いずれの賞も授与しません。

賞	表彰状	送付方法
GOLD 金賞	紙の表彰状	登録された発送先へ郵送
SILVER 銀賞	紙の表彰状	登録された発送先へ郵送
BRONZE 銅賞	紙の表彰状	登録された発送先へ郵送
ENCOURAGEMENT PRIZE 奨励賞	PDF	メールでの PDF 送付

- **送料:** 金賞・銀賞・銅賞および指導者賞の紙の表彰状は、主催者が送料を負担し、登録された郵送先へ発送します。
- **PDF:** 奨励賞（Encouragement Prize）の表彰状は PDF 形式でメール送付します。金賞・銀賞・銅賞の表彰状は紙で発行し、登録された郵送先へ発送します。
- **再発行:** 登録された氏名・住所の誤入力、受取拒否等による再発行・再発送には実費が必要となる場合があります。

08 ISAC 指導者賞

ISAC Teacher Award

同一開催回において、金賞・銀賞の受賞者を合計2名以上指導した、登録済みの主たる指導者に授与します。年齢カテゴリーを越え、楽器・声種にかかわらず集計します。

- **人数の数え方:** 同一参加者が複数作品で応募し、または複数の賞を受賞しても、同一指導者については1名として数えます。
- **登録:** 指導者賞の集計を希望する場合は、応募フォームの指導者欄に主たる指導者を登録してください。1応募につき登録できる主たる指導者は1名に限り、登録のない指導者は集計対象となりません。
- **本人同意・住所:** 申込者は指導者本人の同意を得たうえで、指導者の表彰状記載名（ローマ字）、メールアドレス、郵送先住所（国名・郵便番号を含む）を正確に入力してください。郵便番号制度のない国では N/A と入力できます。主催者は必要に応じて指導者本人に登録内容を確認する場合があります。
- **変更:** 応募締切後の指導者の追加・変更はできません。表記揺れ等がある場合、同一人物かどうかは主催者が確認・判断します。
- **表彰状:** 条件を満たした指導者には、指導者欄に登録された郵送先へ紙の表彰状を郵送します。

09 結果発表・連絡

- **発表:** 結果は2027年3月末に、公式サイトでの掲載およびメールでの通知により発表する予定です。個別の発表時期に関する照会には応じません。
- **掲載情報:** 結果発表にあたり、参加者の氏名、年齢カテゴリー、受賞名を公式サイト等に掲載する予定です。
- **メール:** 主催者からのメールを受信できるよう、迷惑メール設定を確認してください。
- **講評の送付:** 講評を申し込んだ申込者には、結果発表後2か月以内に、メールで複数の審査員のコメントと助言をまとめた1通の講評書を送付する予定です。申込者は提供言語を選択できます。原コメントは日本語で作成されます。原コメントの言語は指定できず、選択した提供言語が異なる場合は翻訳した講評書を提供します。
- **表彰状発送:** 金賞・銀賞・銅賞および指導者賞の紙の表彰状は、結果発表から約1か月以内の発送を予定しています。国際配送では到着まで時間を要する場合があります。

10 著作権・動画利用・個人情報

- **著作権:** 演奏動画および演奏について参加者その他の正当な権利者が有する権利は、応募後も各権利者に帰属します。
- **動画利用:** 提出された動画 URL は、運営、本人確認、審査および不正防止に必要な範囲で、主催者・委託先・審査員のみに共有します。主催者が応募動画を公式サイト、SNS、広告その他の広報媒体へ転載・再公開することはありません。
- **個人情報:** 参加者、申込者および指導者の登録情報は、応募受付、決済確認、保護者または法定代理人による同意の確認、審査、結果発表、表彰状作成・発送、指導者賞集計、問い合わせ対応および不正防止のために取り扱います。

11 無効・失格、免責、規則の変更

- **無効・失格:** フォーム送信または決済が締切後となった応募、閲覧できない動画、演奏中に編集された動画、虚偽情報、保護者・法定代理人の必要な同意を欠く応募、指導者が代行しながら事前の依頼を欠く応募、本人以外の演奏、権利侵害、不適切な内容、その他の重大な規則違反は、審査対象外または失格とする場合があります。第5項に定める演奏前後だけのトリミングは認めます。
- **修正機会:** 主催者は必要に応じて修正を求めることがありますが、全ての不備について連絡または修正機会を保証するものではありません。
- **通信障害:** 端末、通信回線、動画サービス、決済サービス等の障害や遅延を見込んで、余裕をもって応募してください。締切後の受付はできません。
- **不可抗力:** 災害、感染症、通信障害、法令・制裁、配送停止その他、主催者の合理的な管理を超える事情により、日程・審査・発送等を変更、延期または中止する場合があります。
- **規則の更新:** 必要な変更は公式サイトに掲載し、重要な変更は可能な範囲でメールで通知します。公式サイトに掲載された最新の要項を確認してください。
- **言語:** 他言語版との間に解釈上の差異がある場合、公式に別段の定めがない限り日本語版を優先します。

ORGANIZER & CONTACT

株式会社伊勢志摩アート・カンパニー

<https://www.iseshimaart.com/> | info@iseshimaart.com

審査委員長 / HEAD OF JURY

小林 純生

SUMIO KOBAYASHI ・ 作曲家 ・ 学際芸術家 ・ 言語学者

小林純生は、日本の作曲家、学際芸術家、言語学者である。記譜によるコンサート音楽とテクノロジーを用いた芸術の双方で活動し、音楽構造、言語、知覚、自然界の結びつきを探究している。作品には独奏曲、室内楽曲、管弦楽曲があり、アジアおよびヨーロッパの音楽祭で上演されている。

日本音楽コンクールをはじめとして、様々な賞を受賞。《Music by Krasnale》により、2016年欧州文化首都ヴロツワフ国際作曲家コンクール第1位を受賞。同作はルーネ・ベルグマン指揮、NFM ヴロツワフ・フィルハーモニー管弦楽団により初演された。また、2016年釜山 MARU 国際音楽祭作曲コンクール第1位、東京フィルハーモニー交響楽団が演奏した《The Lark in Snow》により2013年武満徹作曲賞第2位を受賞。ほかに、2015年パブロ・カザルス音楽祭国際作曲コンクールおよび2018年ハンブルク・カメラータ国際作曲コンクールで、それぞれ第2位を受賞した。作品は武生国際音楽祭、統営国際音楽祭、Melos-Étos International Festival of Contemporary Music、Weimar Spring Festival for Contemporary Musicで紹介された。2022年には音楽への貢献が評価され、第21回三重県文化賞新人賞を受賞した。

活動はコンサート音楽にとどまらない。2025年4月、大阪・関西万博で新作を発表。同年、デジタル作品がArtX GalleryのSynthetica and Alterica展でBest Creativity Awardを受賞し、《Femininity on the Midnight Sun》はBlue Koi GalleryのHonorable Mentionに選ばれた。詩《Sirin》はThe Poetry Kit Spring Competition 2020でHighly Commendedを受けた。2026年には、生きた金魚の動きをコンピュータ・システムによってピアノの音へ変換するインタラクティブ作品《Aquatic Score for a Performing Goldfish》がLumen Prizeに選出された。

英国ケント大学で言語学博士号を取得。現在、日本大学芸術学部音楽学科准教授。